いつまで怒っておられるのですか

いつまでですか？
Ps6　み怒りで懲らしめる。いつまで怒っておられるのか
怒っている＝敵が勝っている、負けている
顔を隠している、見ていない、見捨てている

恵みを忘れたのか

Psa 74:1 Psa 79:5 Psa 80:4 Psa 80:5 Psa 85:5
Psa 89:46 主よ、いつまでなのですか。とこしえにお隠れになるのですか。あなたの怒りはいつまで火のように燃えるのですか。
Psa 89:49 主よ、あなたがまことをもってダビデに誓われた昔のいつくしみはどこにありますか。

敵が信仰を揺り動かす、岩じゃない vs 恵みに信頼する

恵みにより頼む

"主にある歓・な者たちよ主をほめ歌え。主の聖なる御名に感謝せよ。まことに御怒りは束の間いのちは思寵のうちにある。夕暮れには涙が宿っても朝明けには喜びの叫びがある。
私は平安のうちに言った。「私は決して揺るがされない」と。"　詩篇　30篇4〜6節

"これらのことを証しする方が言われる。「しかり、あたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。
主イエスの恵みが、すべての者とともにありますように。" ヨハネの黙示録　22章20〜21節

答えてください。
さばきを待っている

恵みを喜び歌う	敵を喜ばせず目を注ぐ	敵はおごり高ぶる悲しみ	いつまでですか見捨てられている	顔を隠す忘れている

13

1主よ、いつまでなのですか。
とこしえに私をお忘れになるのですか。
いつまで、み顔を私に隠されるのですか。
2いつまで、私は魂に痛みを負い、ひねもす心に悲しみをいだかなければならないのですか。
いつまで敵は私の上にあがめられるのですか。
3わが神、主よ、みそなわして、私に答え、
私の目を明らかにしてください。
さもないと、私は死の眠りに陥り、
4私の敵は「私は彼に勝った」と言い、
私のあだは、私の動かされることによって喜ぶでしょう。
5しかし私はあなたのいつくしみに信頼し、
私の心はあなたの救を喜びます。
6主は豊かに私をあしらわれたゆえ、
私は主にむかって歌います。

バベルの塔

"さて、全地は一つの話しことば、一つの共通のことばであった。" くちびる
創世記　11章1節
"それゆえ、その町の名はバベルと呼ばれた。そこで主が全地の話しことばを混乱させ、そこから主が人々を地の全面に散らされたからである。"
創世記　11章9節

"あざわいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは預言者たちの墓を建て、義人たちの記念碑を飾って、"
マタイの福音書23章29節
"蛇よ、まむしの子孫よ。おまえたちは、ゲヘナの刑罰をどうして逃れることができるだろうか。"
マタイの福音書　23章33節

"しかし、口から出るものは心から出て来ます。それが人を汚すのです。悪い考え、殺人、姦淫、淫らな行い、盗み、偽証、ののしりは、心から出て来るからです。"
マタイの福音書　15章18〜19節

天からながめる　決め

"主は、地上に人の悪が増大し、その心に図ることがみな、いつも悪に傾くのをご覧になった。"　創世記　6章5節

"そのとき主は、人間が建てた町と塔を見るために降りて来られた。"　創世記　11章5節

バベルの塔

7節：バビロン捕囚からの回復

"「義人はいない。一人もいない。
悟る者はいない。神を求める者はいない。すべての者が離れて行き、だれもかれも無用の者となった。善を行う者はいない。だれ一人いない。」"
ローマ人への手紙　3章10〜12節
Ps5，10，12，14

神の妻と怒り　偽りと真理

平和の主の支配		偽りの主の支配		
悪しいことから守る悪者が多い	聖なるみことば救いの約束	偽りのくちびるごう慢	不誠実から救う偽り者が多い	

12

1主よ、お助けください。神を敬う人は絶え、
忠信な者は人の子らのなかから消えうせました。
2人はみなその隣り人に偽りを語り、
へつらいのくちびると、ふたごころとをもって語る。
3主はすべてのへつらいのくちびると、
大きな事を語る舌とを断たれるように。
4彼らは言う、「私たちは舌をもって勝を得よう、
私たちのくちびるは私たちのものだ、
だれが私たちの主人であるか」と。
5主は言われる、「貧しい者がしえたげられ、
乏しい者が嘆くゆえに、私はいま立ちあがって、
彼らをその慕い求める安全な所に置こう」と。
6主のことばは清き言葉である。
地に設けた炉で練り、七たびきよめた銀のようである。
7主よ、われらを保ち、
とこしえにこの人々から免れさせてください。
8卑しい事が人の子のなかにあがめられている時、
悪しき者はいたる所でほしいままに歩いています。

くちびる.舌

くちびる、舌　ー　Ps5，10，12，14
ローマ、ヤコブ3章
Ps12−15−17

偽り（偽物、むだ、役に立たない）
・御名をみだりに唱えるな　3戒
・偽りの証言をするな　9戒
・偽って誓って　ー　名を汚す　聖なる名

"盗んではならない。欺いてはならない。互いに偽ってはならない。あなたがたは、あたしの名によって偽って誓ってはならない。そのようにして、あなたの神の名を汚してはならない。あたしは主である。"
レビ記　19章11〜12節

偽り　ー　主の名を汚す

ほぼ同じ

詩篇53篇
神があなたに陣を張る者の骨を散らされたのだ。あなたは彼らを辱めた。神が彼らを捨てられたのだ。

腐っている（乱れている、滅びている）、善を行う者なし　**まじめている−滅びている.**

Gen 6:11 時に世は神の前に乱れて、暴虐が地に満ちた。
Gen 6:12 神が地を見られると、それは乱れていた。すべての人が地の上でその道を乱したからである。
Gen 6:13 そこで神はノアに言われた、「わたしは、すべての人を絶やそうと決心した。彼らは地を暴虐で満たしたから、あたしは彼らを地とともに滅ぼそう。

Gen 9:11 わたしがあなたがたと立てるこの契約により、すべて肉なる者は、もはや洪水によって滅ぼされることはなく、また地を滅ぼす洪水は、再び起らないであろう。

Gen 19:29 こうして神が低地の町々をこぼたれた時、すなわちロトの住んでいた町々を滅ぼされた時、神はアブラハムを覚えて、その滅びの中からロトを救い出された。

"主は、アブラハム、イサク、ヤコブとの契約のゆえに、彼らを恵み、あわれみ、顧みて、彼らを滅ぼし尽くすことは望まず、今日まで、御顔を背けて彼らを捨てることはなさらなかった。"
列王記 第二　13章23節

愚か者		天から見る		尽きる
神はいない	悟りある者はいない	悟りある者はいない	尽きる	

14

1愚かな者は心のうちに「神はない」と言う。
彼らは腐れて、憎むべき事をなし、
善を行う者はない。
2主は天から人の子らを見おろして、
賢い者、神をたずね求める者があるかないかを見られた。
3彼らはみな迷い、みなひとしく腐れた。
善を行う者はない、ひとりもない。
4すべて悪を行う者は悟りがないのか。
彼らは物食うようにわが民をくらい、
また主を呼ぶことをしない。
5その時、彼らは大いに恐れた。
神は正しい者のやからと共におられるからである。
6あなたがたは貧しい者の計画をはずかしめようとする。
しかし主は彼の避け所である。
7どうか、シオンからイスラエルの救が出るように。
主がその民の繁栄を回復されるとき、
ヤコブは喜び、イスラエルは楽しむであろう。

救いがシオンから。
捕囚の民を返す。

尽きる

尽きる
主は避け所
尽きる
尽きる

15

1主よ、あなたの幕屋にやどるべき者はだれですか、
あなたの聖なる山に住むべき者はだれですか。
2直く歩み、義を行い、心から真実を語る者、
3その舌をもってそしらず、
隣り人に対するそしりを取りあげず、
4その目は神に捨てられた者を尊び、
主を恐れる者を尊び、
誓った事は自分の損害になっても変えることなく、
5利息をとって金銭を貸すことなく、
罪のない者の不利をはかる賄賂を取ってまいないをしない人である。
これらの事を行う者は
とこしえに動かされることはない。

天の国民はだれか.

天の国の国民は誰ですか？天国人。

"だれが主の山に登り得るのか。だれが聖なる御前に立てるのか。"　詩篇　24篇3〜6節

隣人をあわれむことは、主を恐れることの行動
隣人との安息を求める　ー　聖なる山に住む

"彼から利息も利益も得てはならない。あなたの神を恐れよ。同胞があなたのもとで生活できるようにしなさい。"
レビ記　25章36節（安息年、ヨベルの年の教えの中で、）

ゆるがない正しく行う人	さげすみ−憐れみ隣人を憐れむ	真実ー偽り隣人に舌ロ	聖なる山に住む誰か

モーセのくちびる

（くちびるに割礼がない）

"しかし、モーセは主の前で言った。「ご覧ください。私は口べたです。どうしてファラオが私の言うことを聞くでしょうか。」"
出エジプト記　6章30節
"主はモーセに言われた。「見よ、あたしはあなたをファラオにとって神とする。あなたの兄アロンがあなたの預言者となる。"
出エジプト記　7章1節

イザヤのくちびる

"私は言った。「ああ、私は滅んでしまう。この私は唇の汚れた者で、唇の汚れた民の間に住んでいる。しかも、万軍の主である王をこの目で見たのだから。」
すると、私のもとにセラフィムのひとりが飛んで来た。その手には、祭壇の上から火ばさみで取った、燃えさかる炭があった。
彼は、私の口にそれを触れさせて言った。「見よ。これがあなたの唇に触れたので、あなたの・は取り除かれ、あなたの罪も赦された。」"
イザヤ書　6章5〜7節

御国を受け継ぐのはだれか.

"人の子は、その栄光を帯びてすべての御使いたちを伴って来るとき、その栄光の座に着きます。"
マタイの福音書　25章31節
"それから王は右にいる者たちに言います。『さあ、あたしの父に祝福された人たち。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。
あなたがたはあたしが空腹であったときに食べ物を与え、渇いていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、
あたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからです。』"
マタイの福音書　25章34〜36節

"人が正しい者であるなら、公正と義を行う。丘の上で食事をせず、イスラエルの家の偶像を仰ぎ見ず、隣人の妻を汚さず、月のさわりのある女に近寄らず、だれも虐げず、質物を返し、物をかすめ取らず、飢えている者に自分の食物を与え、裸の者に衣服を着せ、利息をつけて貸さず、高利を取らず、不正から手を引き、人と人との間を正しくさばき、わたしの・に従って歩み、あたしの定めを守って真実を行う。このような人が正しい人であり、この人は必ず生きる　神である主のことば。"　エゼキエル書　18章5〜9節

"主は言われた。「ソドムとゴモラの叫びは非常に大きく、彼らの罪はきわめて重い。あたしは下って行って、あたしに届いた叫びどおり、彼らが滅ぼし尽くされるべきかどうかを、見て確かめたい。」"　創世記　18章20〜21節

エリの息子の罪

サムエルの息子のわいろ

"さて、エリの息子たちはよこしまな者たちで、主を知らなかった。"このように、子弟たちの罪は、主の前で非常に大きかった。この人たちは主へのささげ物を侮ったのである。"　サムエル記 第一　2章12節17節

"サムエルは、年老いたとき、息子たちをイスラエルのさばきつかさとして任命した。""しかし、この息子たちは父の道に歩まず、利得を追い求め、賄賂を受け取り、さばきを曲げていた。"サムエル記 第一　8章1節3節

ソドムの罪.

kurabeteyomu.com

敵から救い出して / 右手で

聞いてください / さばいてください

主の道を歩んだ正しい歩み

公正なさばきを

17

1主よ、正しい訴えを聞き、私の叫びにみ心をとめ、
偽りのないくちびるから出る私の祈に
耳を傾けてください。
2どうか私についての宣告がみ前から出て、
あなたの目が公平をみられるように。
3あなたが私の心をためし、夜、私に臨み、
私を試みられても、私のうちに
なんの悪い思いをも見いだされないでしょう。
私の口も罪を犯しません。
4人のおこないの事をいえば、
あなたのくちびるの言葉によって、
私は不法な者の道を避けました。
5私の歩みはあなたの道に堅く立ち、
私の足はすべることがなかったのです。
6神よ、私はあなたに呼ばわります。
あなたは私に答えられます。
どうか耳を傾けて、
私の述べることをお聞きください。
7寄り頼む者をそのあだから右の手で救われる者よ、
あなたのいつくしみを驚くばかりにあらわし、
8ひとみのように私を守り、
みつばさの陰に私を隠し、
9私をしえたげる悪しき者から、
私を囲む恐ろしい敵から、のがれさせてください。
10彼らはその心を閉じて、あわれむことなく、
その口をもって高ぶって語るのです。
11彼らは私を追いつめ、私を囲み、
私を地に投げ倒さんと、その目をそそぎます。
12彼らはかき裂かんと、いらだつししのごとく、
隠れた所にひそみ待つ子じしのようです。
13主よ、立ちあがって、彼らに立ちむかい、
彼らを倒してください。
つるぎをもって悪しき者から
私のいのちをお救いください。
14主よ、み手をもって人々から私をお救いください。
すなわち自分の分け前をこの世で受け、
あなたの宝をもってその腹を満たされる
世の人々から私をお救いください。
彼らは多くの子に飽き足り、
その富を幼な子に残すのです。
15しかし私は義にあって、み顔を見、
目ざめる時、みかたちを見て、満ち足りるでしょう。

ハンナの祈り

"おごり高ぶって、多くのことを語ってはなりません。横柄なことばを口にしてはなりません。まことに主は、すべてを知る神。そのみわざは測り知れません。"満ち足りていた者がパンのために雇われ、飢えていた者に、飢えることがなくなります。不妊のなが七人の子を産み、子だくさんのなが、打ちしおれてしまいます。"　サムエル記 第一　2章3節5節

アブラハムを選びだしたのは

"わたしがアブラハムを選び出したのは、彼がその子どもたちと後の家族に命じて、彼らが主の道を守り、正義と公正を行うようになるためであり、それによって、主がアブラハムについて約束したことを彼の上に成就するためだ。」"
創世記　18章19節

主の道　正義と公正

主が右に（相続人）/喜び楽しむ

主が教える安らかに住む

主が相続分

主が相続分 /主とともにいる善

主のみが幸い聖徒とともに

よみに捨てずいのちの道

16

1神よ、私をお守りください。
私はあなたに寄り頼みます。
2私は主に言う、「あなたは私の主、
あなたのほかに私の幸はない」と。
3地にある聖徒は、
すべて私の喜ぶすぐれた人々である。
4おおよそ、ほかの神を選ぶ者は悲しみを増す。
私は彼らのささげる血の灌祭を注がず、
その名を口にとなえることをしない。
5主は私の嗣業、また私の杯にうくべきもの。
あなたは私の分け前を守られる。
6測りなわは、私のために好ましい所に落ちた。
まことに私は良い嗣業を得た。
7私にさとしをさずけられる主をほめまつる。
夜はまた、私の心が私を教える。
8私は常に主を私の前に置く。
主が私の右にいますゆえ、
私は動かされることはない。
9このゆえに、私の心は楽しみ、私の魂は喜ぶ。
私の身もまた安らかである。
10あなたは私を陰府に捨ておかれず、
あなたの聖者に墓を見させられないからである。
11あなたはいのちの道を私に示される。
あなたの前には満ちあふれる喜びがあり、
あなたの右には、とこしえにもろもろの楽しみがある。

喜び楽しみ

Ps13. 14. 16. 喜び楽しみで終わる
Ps13. 15. 16. 信頼するものは揺るがない

モーセの歌.出エジプト

出エジプト記　15章
"主は私の力、また、ほめ歌。主は私の救いとなられた。この方こそ、私の神。私はこの方をほめたたえる。私の父の神。この方を私はあがめる。"2節
"主よ、あなたの右の手は力に輝き、主よ、あなたの右の手は敵を打ち砕く。"6節
"主よ、神々のうちに、だれかあなたのような方がいるでしょうか。だれかあなたのように、聖であって輝き、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行う方がいるでしょうか。あなたが右の手を伸ばされると、地は彼らを呑み込んだ。あなたがあがなわれたこの民を、あなたは恵みをもって導き、御力をもって、あなたの聖なる住まいに伴われた。"
11〜13節

五旬節　ペンテコステ.　← バベル

"また、炎のような舌が分かれて現れ、一人ひとりの上にとどまった。すると皆が聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、他国のいろいろなことばで話し始めた。"
使徒の働き　2章3〜4節

異言ー異言

パウロ

"そして、神がイエスを死者の中からよみがえらせて、もはや朽ちて滅びることがない方とされたことについては、こう言っておられました。『わたしはダビデへの確かで真実な約束を、あなたがたに与える。』ですから、ほかの箇所でもこう言っておられます。『あなたは、あなたにある敬・な者に滅びをお見せになりません。』"　使徒の働き　13章33〜35節

主イエスのよみがえり

"しかし神は、イエスを死の苦しみから解き放って、よみがえらせました。この方が死につながれていることなど、あり得なかったからです。ダビデは、この方について次のように言っています。『私はいつも、主を前にしています。主が私の右におられるので、私は揺るがされることはありません。
それゆえ、私の心は喜び、私の舌は喜びにあふれます。私の身も、望みの中に住まいます。あなたは、私のたましいをよみに捨て置かず、あなたにある敬・な者に滅びをお見せにならないからです。あなたは私に、いのちの道を知らせてくださいます。あなたの御前で、私を喜びで満たしてくださいます。』"　使徒の働き　2章24〜28節

パウロ